



園長コーナー

引地 美津代

運動発表会は、お天気にも恵まれ、楽しい一日となりました。保護者の方々にたっぷり子どもたちの様子を見ていただけてうれしく思います。

アンケートの中にも励ましの言葉や、感想もお出しいただきありがとうございます。

ご意見を下にさらに子どもたちの成長を振り返り、今後の企画を職員とともに進めていきたいと思っております。

さて、運動発表会で気付かれた方も多いたと思いますが、今回は、運動機能発達はもちろんのこと、子どもたちの緊張の中、どれだけ自分が自分らしく出せるかなどをプログラムにいれ、これまで過ごしてきた様子をお伝えしました。築山から、一人ずつ歩いて出てくるオープニングは、照れながらもうれしそうに歩いてくる様子、いつもの子どもたちでした。

だいち組のプログラム紹介は、練習なしのぶっつけ本番。アドリブでの紹介もありびっくり!!

パラバルーンも体でリズムをとりながら皆が一つになれました。

来年度は、2年連続でご紹介したサーキット遊びの披露の方法も工夫して行いたいと思っています。

今年は、水ぼうそうでお休みされた子どもさんも多く、残念でしたが11月運動会ごっこでみんなそろって楽しみたいと思っています。

子どもは保育園生活でルールやマナーを体験の中から習得していきます。

7月頃から、来年の入園希望者が、続々と見学に来られています。子どもたちには園に来られて方には、挨拶を交わすよう声かけをしています。「こんにちは!どこから来たの?いくつ?一緒にあそぼ～」ととても楽しく挨拶ができます。この、知らない人に「こんにちは?」

という声かけは大人になるとなかなか躊躇します。でも人とのコミュニケーションで一番大切な言葉です。何気ない挨拶ですが、自分からできるようになること、物おしせず自ら中に入っていくこと、今後の成長には役に立つ言葉がけだと思い習慣づけてます。

11月は乳児クラスの保育参加、園外散歩、5歳児交流、松秀幼稚園の交流会など挨拶する機会がたくさんあります。保護者の方々もたくさん子どもたちに声をかけてあげてください

園庭の片隅に子どもたちとともに、ガーデニングを始めました。

今から咲く、ピオラ、クロッカスやヒヤシンス、その下にはチューリップの球根が・・・

自ら土を運び、一緒にお庭づくりを進めています。

興味のある方はお手伝いいただければ嬉しいです。

「smile」 井上慎也

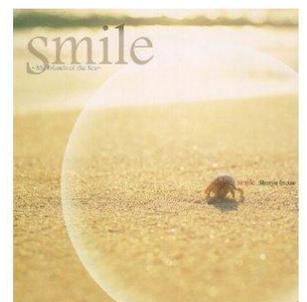
どうしたの?と首をかしげるアシカの子もや、薄いピンク色の卵をたくさん抱いたわずか3センチのカクレエビ、古代文字のようなナマコのフンなどかわいらしくて思わず微笑んでしまう写真がたくさん載っています。

ダイビングを始めて間もない友人から「とにかく見て!」と突然贈られた写真集で、海中の美しさと全長1センチのピグミーシーホース(タツノオトシゴの一種)

見たさに、私もすぐにダイビングを始めてしまいました。

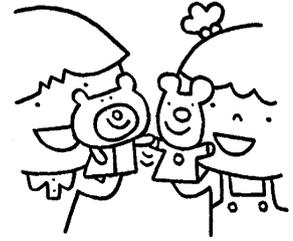
5年かかって、奄美の海で見つけたときはとても感動しました。

優しい陽の光と海の青さ、珊瑚の柔らかい色味が心地よく、お子さんと一緒に見ることはもちろん、家事や仕事の合間に見ても癒される一冊です。



中山英子

おしらせ



<おしらせ>

- 11月6日(火)にクラルテによる人形劇があります。
- 11月16日(金)お弁当日です。よろしくお願いします
- だいち組さんは、11月15日(木)は、西宮市民間5歳児交流会
11月22日(木)は松秀幼稚園との交流会を予定しています。
9:00までの登園をお願い致します。
- 11月26日より12月8日まで芦屋短期大学の学生さんが実習に入ります。
- 11月27日は耳鼻科健診です。それまでに聴力検査をします。
- 11月1日から30日まで三井住友銀行西宮支店のストリートギャラリーにかえて
保育園みんなで作った作品が飾られています。
是非、お子様と一緒にご覧ください。

<おねがい>

- 家庭状況調査票は11月27日までにご提出ください
- 駐車場にミラーを設置しました。子どもたちの飛び出し注意と譲り合っでの利用をお願いします。園前、路上駐車は迷惑です!!子どもの安全は、大人の皆で守って行きましょう
- 風邪の予防について
先日、保育園で水ぼうそうが流行りましたが、これからもインフルエンザなどの風邪が流行ってくる時期となります。保育園でもうがい・手洗いなどの対策はしていきませんが、各ご家庭でも、うがい・手洗いなどの対策をよろしくお願いします。
早めに体を休めることも重篤にならない秘訣です。朝、いつもと違う様子の方はゆっくりさせてあげてください。
- 上着
少し肌寒くなってきましたが、子どもたちは毎日園庭を走り回っています。ダウンや分厚いフリースなどは大変動きにくく、管理もしにくくなりますので禁止します。
トレーナー等をご用意し、タンスに子どもたちが取り出しやすいように入れて下さい。
- 流行性の疾患が出てくる季節になりました。
保育園に登園、降園の際、事務所前のアルコールでの手指の消毒を励行してください。

<12月の予定>

- 12月21日(金)にはクリスマス会を予定しています。
- 12月29日～1月3日まで保育園は休園になりますのでご協力お願い致します。



<子育て支援コーナー>

★11月の事業予定

11 月	6日(火)	人形劇(予約制 先着10名)
	13日(火)	給食試食会(予約制 先着10名)
	15日(木)	絵本読み聞かせ(申し込み不要)
	29日(木)	親子体操(0.1歳児対象)

★12月の事業予定

12 月	7日(金)	音楽コンサート(予約制 先着10名)
	11日(火)	絵画体験『素材遊び』(予約制 先着10名)
	20日(木)	絵本読み聞かせ(申し込み不要)

24年度より子育て支援で、いろいろな取り組みをしていきます

- ★園庭開放…毎火・木曜日10:00～12:00
毎第3木曜日 絵本の読み聞かせ

近隣で3歳未満のお子様で遊ぶ場所探しをされている方がいらっしゃいましたら是非、お声をかけてあげてください。

おはなしコーナー

今月は

水垣順子 先生



「わらべ唄のススメ」

誰もがどこかで耳にしてきた唄、それがわらべ唄です。

保育士になってそれに触れる機会が多くなったものの、正直私はわらべ唄が好きではありませんでした。意味わからんし、暗いし。アンパンマンやミッキーが出てくる今時の手遊びの方が子ども達も喜ぶし・・・なんて思っていた私がわらべ唄の魅力にどんどん惹かれるようになったのは、0歳児の担任になって一つのわらべ唄に出会った事がきっかけでした。「ちゅうちゅうこっことまれ とまらにゃとんでいけー」人差し指で反対の手のひらをトントンと突いて、最後に両手を万歳するだけの簡単な唄です。これをすると、1歳にもならない子がジーッと見るんです。そして、真似をするんです。これにはもうビックリ。それからというもの、いろんなわらべ唄で赤ちゃんと遊ぶようになり、わらべ唄についていろんな勉強をするようになりました。不思議と赤ちゃんとスッと馴染む音色、今ではわらべ唄の音階はきっと日本人のDNAに組み込まれているのではないか？と思う程です(笑)。

視線を合わせる唄遊びから始まるわらべ唄は、赤ちゃんの成長と共に変化していきます。手のひらを握ったり、開いたりする「にぎにぎにぎ」手首を回す「てんこてんこ」両腕をあげる「ばんざい」など真似る遊びの動作を通して、ちゃんと手が開くかな、腕が上がるかな、と発育状態を知ります。顔の目や鼻を触りながら唄う「顔遊び」には、ここが目だよ、鼻だよと教える意味があります。他にも、泣く子をはやして「意地」を教えたり「恥じらい」を教える唄もあります。

ただ聞いただけでは全く意味の解らなかつた唄には、一つ一つ深い深い意味と、思いが込められていたのです。

『ちょつちょつあわわかいぐりかいぐりとつとのめ』という唄、皆さんも一度は耳にしたことがあるのではないのでしょうか。これにはこんな意味が込められています。『いつまでも恥じらいを忘れず、何事も控えめにし、口をつつしみ、目は鶏のように大きく開けて見る（世の中の事を見通す力を持つ）』

大家族の中で、親から子へそして孫へ・・・日本という国は、子どもを大切に大切に育ててきた国なんだなあ。と感じます。

昔昔から受け継がれてきた子どもを思う優しく強い気持ちを私も大事に受け継いでいきたいと思います。

○赤ちゃんと初めての会話○

赤ちゃんが目を合わせられるようになったら、「にぎにぎにぎ」や「てんこてんこてんこ」の手あそびがあるので、少しご紹介します。

「にぎにぎにぎ」・・・顔の横で、片方の手を開いたりにぎったりしながら、「にぎにぎにぎ」とリズムをつけてうたいかけてみてください。

「てんこてんこてんこ」・・・軽く手をにぎって、でんでん太鼓をふるように、顔の横でくるくるまわしてみてください。

最初は見ていただけだった赤ちゃんも繰り返しやっているとなお少しずつ手を動かして真似をするようになります。

りょうりのへやから



運動発表会が終わり、めいめい、楽しかった話を聞かせてくれています。

朝と夜の冷え込みが厳しくなり、咳をしてマスクをする子どもや鼻水をすする子どもなど体調を崩す子どもが増えてきています。ですが、食欲の秋到来し、お昼の食事の様子では、モリモリよく食べています。

季節の変わり目、体を外から部屋に戻った時や食事前の手洗い、うがいを徹底して体調管理をしていながら、しっかり食事もとれるようおいしい給食を提供していきます。

おうちの方でも衛生管理には十分気を付けて、あたたまる食事を作ってください、やさしく体を守ってあげてください。

園では毎日玄関のところの展示スペースに当日のお昼ご飯を展示しています。

ご覧頂いていますか。

白い陶器のお皿にごはん、主菜、副菜、汁物、デザートなどを盛り付けています。掲示しているのは幼児クラスの食で使用している食器の様子です。

では、乳児のクラスではどんなお皿でどんな風に盛り付けされているのか・・・？

今回はそれを少しご紹介します。

使っているお皿は主に2種類で、下の写真にある茶色のお皿と白いお皿です。

大きさも形も違うのですが、この両方のお皿には普通のお皿と違い“淵”がついています。スプーンを使い始め、まだ上手にお皿からすくえない時にこの“淵”がその手助けをしてくれます。“淵”に沿ってスプーンですくうことで上手におかずがスプーンにのり、口に運ぶことが出来るのです。茶色のお皿は深さがあり、淵もしっかりついているので園ではまずスプーンを使い始めた時に使用し、上手になってきたら淵が少し浅くなった白い方のお皿で食事しています。そして、これらのお皿の中に先生たちがおかずを2種類あるいは3種類を少しずつ盛って食事提供をしています。

さらに上手になってくると、幼児で使うような食器も取り入れ、種類を増やし徐々に移行していきます。普段なかなかお見せすることができませんが、これを機会に園ではこういうお皿で食事をしているんだと知っていただければ嬉しく思います！



乳児用①



乳児用②



幼児用

調理 児嶋



子どもたちの様子

めばえ



いつの間にか秋が深まり、肌寒く感じる季節となりました。先日は運動発表会にご参加いただき、ありがとうございました。お子さんと一緒に体を動かしてもらって「楽しい時間を過ごせたな～」と感じて頂ければ大変うれしいです。

10月のできごとでお伝えしたいニュースがもう1つあります。なんと先月でめばえぐみ全員の1歩踏み出す姿を見ることができました！両手を前や上にあげてバランスをとりながら、力強く1歩1歩を踏み出して前に進もうとする姿は本当に感動で、応援せずにはいられませんでした。ご家庭での様子を伝えて下さる時も「歩きました！」「今日は5歩も歩けました！」とご報告を頂くたびに、自分のことのように担任で喜びあっていました。もうすぐめばえ組全員で園庭やランチルームまでトコトコお散歩に行けると思うと今から楽しみです。

最近は周りの大人の言葉もよくわかるようになり、朝のお集まりの時も、お名前を呼ぶと手を挙げてお返事をしてくれます。言葉の理解に伴って、オムツを交換する際「お尻キュ！」と声を掛けると、両足の裏と頭の後ろをオムツ台につけて、ブリッジをするような形でオムツ交換をお手伝いしてもらうように伝えていっています。ご家庭でもオムツ交換の際は声を掛けてもらい、可愛いしぐさを見ていただければ嬉しいです。

西村友貴

ふたば



朝と夕方が肌寒い季節になり陽が落ちるのも早くなりました。運動発表会では、みんなが大好きな体操をしている姿やパラバルーンを楽しんでいる様子を見ていただけたのではないのでしょうか？お父さんやお母さんと離れるのが嫌でいつもの様子を見ていただけなかったお友達もいましたが、お友達とお家の人と触れ合うひとときを過ごせてよかったです。

最近お部屋では粘土（寒天粘土で口に入れても安心なもの）やお絵かきを楽しんでいます。最初は感触が苦手だった子もいましたが、お友達が楽しそうに遊んでいる様子に「やってみよう」と遊べるようになりました。粘土を細長くして「へび～怖い～」と言ってみたり「おまめ」と丸めたものをくれたり…。保育者のマネをしながら色々なものを作って遊んでいます。

またお絵かきではたくさん色を使い、のびのびと描ける様になりました。出来あがったものを「てんてー見てー」と、とても嬉しそうに見せてくれます。生活面ではどんどん自分でできることや挑戦していることが増えてきました。オムツ、着替えも自分でロッカーから持ってきて「はいっ！」と手渡してくれます。ズボン・上着を2枚ずつ持ってきてくれる子どももいますが、「自分でする」という気持ちを大切にしながら見守っています。

11月はたくさんお散歩にでかけたいと思います。

筒井若菜

つぼみ



先日の運動発表会にご参加頂き、ありがとうございました。

はりきって取り組む子、お父さん、お母さんに「みててね！」とアピールする子、本番の空気に少し緊張してしまっている子など、様々でしたね。特にご購入ものでは、子どもなりのこだわりを見られたり、ジュースをたくさんカゴに入れたり、お友達を待ってあげたり、と、つぼみぐみの豊かな個性や日常の一面を見て頂けたのではないのでしょうか？

去年から1年、たくましくなったなあ…と見ていて胸があつくなりました。

心も体も大きくなり、生活面でもぐっと成長してきています。

以前は「手伝って～」と保育者に甘えながら取り組んでいた着替えも、保育者の手を借りずに着脱が出来るようになってきました。また、保護者の方にご協力いただいている着替えの補充ですが、子ども達はカゴの中から「どれにしようかな…」など楽しく考えながら選んでいます。今後は着替えして汚れた洋服を自分で汚れ物カゴへ入れるように移行していきたいと思います。

また、先月はたくさんお散歩に出かけました。だいちぐみさんに手をつないでもらったり、つぼみぐみのお友達同士で手をつなぎ、周りの自然に触れながら秋を感じられました。今月もっと秋を感じに、たくさんお散歩にでかけていきたいと思います。

工藤千尋

いぶき・ひかり・だいち



先日は運動発表会にご参加いただきありがとうございました。子どもたちの姿はいかでしたでしょうか？

今回の運動発表会で幼児クラスは、普段の子どもたちの様子や成長を踏まえて「協力する」ということをテーマにしてきました。

異年齢競技の「ちからをあわせて」は名前の通り、自分のちからだけでは出来ない競技です。自分のペースだけでなく、お友だちのペースもみて走る。それぞれの役割を担って、ちからをあわせる。それは何度かリレーをする中で気付いていく部分もありましたが、それ以前に4月から異年齢でお散歩に行ったり、異年齢グループで活動するなかで少しずつ身につけてきたことでもあります。だいち・ひかりぐみはいぶきぐみをリードしようとし、いぶきぐみはだいち・ひかりの姿をみてしようとする。そんな関係ができてきていることを改めて感じられました。

また、だいちぐみのパラバルーン「だいちぐみと大きなたまご」はだいちぐみみんなイメージし、ひとつの形になりました。最初は合わなかったタイミングも練習していろいろなお客さんに見てもらうことでよい緊張感が生まれ、最後はちからをあわせてきれいなたまごをつくることができました。だいちぐみにとっては自信にそしてひかり・いぶきぐみにとっては「だいちさんすごい。だいちさんみたいにしたい」と期待になったのではないかと思います。

少しずつ涼しくなり、秋の自然も肌で感じられるようになってきました。今月もたくさんお散歩に出かけ、様々な自然にふれて感じていきたいと思います。また、衣服も子どもたち自身が寒さ・暑さを感じて調節していきます。タンスの中は子どもたちが取り出しやすいように半袖・長袖のご準備をお願いします。

丹波優衣



11月の行事予定

1	木	ギャラリー出店	16	金	お弁当日
2	金	絵画指導	17	土	
3	土		18	日	
4	日		19	月	月齢健診
5	月	保育参加(乳児) 15日迄	20	火	誕生会
6	火	人形劇	21	水	体育あそび
7	水	体育あそび	22	木	松秀幼稚園交流会(5歳)
8	木		23	金	
9	金		24	土	
10	土		25	日	
11	日		26	月	
12	月		27	火	
13	火		28	水	体育あそび
14	水	体育あそび	29	木	
15	木	児童交流会(5歳)	30	金	絵画指導